

改善箇所説明図



ポリカーボネート製テールゲートにおいて、製造工程が不適切なため、接着剤の塗布が不十分なものがある。そのため、窓ガラスを開けて高速走行（約 154km/h 以上）すると、最悪の場合、テールゲートが脱落するおそれがある。

全車両、当該テールゲートの四隅へボルトを設置し、テールゲートを固定する。部品の準備が整うまでの間、暫定措置として、テールゲート内側へ接着剤の再塗布を行う。

・改善実施済車は、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に、
外-4024 のステッカーを貼付する。